

読書会

参加学生には
特製図書館
グッズプレゼント

読書会とは、あらかじめ決められた課題本を読み、読んだ感想をみんなで話し合っ
て楽しむ集まりのことです。みんなで意見交換をし、自分とは違う意見に感心したり、自分では気づけな
かった読み方に新鮮な驚きを感じたりすることができます。みなさん、ぜひ気軽に参加して
ださいっ！

図書部 経営学部教員 相澤伸依(フランス語・倫理学)



1. 日時と「お題本」

日時	6月25日(木)5限(16:20~17:50)
ゲスト講師	板橋雄大先生(税務会計ほか担当)
テーマとお題本	ジャレド・ダイヤモンド 『文明崩壊 上: 滅亡と存続の命運を分けるもの』 上巻のみ 繁栄した文明はなぜ崩壊したのか、なぜ栄華を極めた文明が崩壊の憂き目を見るに至ったのか？その住民はどういう運命をたどったのか？ 強力な科学技術を持つ現代の社会、ソマリアで、ルワンダで、第三世界のいくつかの国で文明崩壊が起こった。我々の文明は我々の信じるより遙かに脆弱だ。 イースター島のモアイ像、アナサジ族のプエブロ・ボニート、マヤの暦が物語る、過去の有名な文明崩壊から、我々はどのような現実的な教訓を引き出せるのか？ マヤ文明終焉の地グアテマラ産「究極のコーヒー」を飲みながら、ひととき読書の至福にひたりましょう。皆さんの参加を、お待ちしております。 課題本の章指定 すべての章を読む必要はありませんので、プロローグと各自の興味のある文明崩壊を取り扱っている章を自由に読んで下さい。

2. 申し込み方法

図書館2階カウンターでお申し出ください。または library@s.tku.ac.jp まで。
(申し込みできるのは本学正課の学生、院生、教職員です。)

3. その他

・読書会などのイベント情報を Twitter で配信しています。@tku_toshobu をチェックしてください。

読書会の準備について



1. 読書会とは？

読書会とは、あらかじめ決められた「お題本」を読み、読んだ感想をみんなで話し合っ楽しんで集まりのことです。参加者は会当日までに「お題本」を読んでおきます。会では、皆が本の感想、刺激を受けた点、疑問点などを順番に話し、互いに質疑や応答、討論を行います。他者と交流し、本の理解を深めることが会の目的です。とはいえ、難しいことは抜きにして、みんなで本について、あーだこーだ話して、楽しもう！

2. 事前準備

- ・本を入手し、読む。
 - * 「お題本」をお持ちでない方には、本をお渡しします。図書館スタッフにお知らせください。
- ・感想を話せるように、気になったところに付箋をはったり、線を引いたりする。
(読書会には本を必ず持参してください。)
「印象に残ったのは、 頁の 行目のあたりです」と言えるようにしておく、他の人も参照しやすい。

3. 読書会当日

- ・本を持参してください。
- ・毎回、最初に、自己紹介＆一番印象に残ったところを話してもらいます。各自の印象に残ったところをスタート地点にして、進行役がいろんな話題をふっていきます。
- ・読書の感想に正解があるわけではありません。対話を楽しみましょう。
 - * 以前の読書会の記録は、全学共通教育センターブログ(「センター日記」で検索すると出てきます)にあります。様子を知りたい方は、こちらをご覧ください。スマホ・携帯からは

